

故ジャニー喜多川氏の性加害問題が新しい局面を迎えた。直接のきっかけは英BBCによる3月の報道を受けて、被害者から告発の音が相次いだことによる。だが、2003年に東京高裁判決が同氏に関する性加害報道の真実性を認めてからは既に20年がたっている。また、BBC報道の後、国内メディアが反応し、事務所の改名、経営体制刷新が発表されるまでには約半年が必要だった。

どうしてこんなにかかってしまったのか。メディアのジャニーエ事務所に対する忖度があったのは間違いない。だがそれだけでは分らないことがある。それは日本社会全体がこの規模の性被害に対して、なぜとも長い間、無関心だったのかということだ。この機会に考えてみたい。

まず、国際的にも男性の性被害問題を医療や司法が長い間うまく扱えてこなかったという事実はある。私の知る限りでも、欧米諸国で関連の取り組みが本格化したのは1990年代である。その頃までは男性は性被害を受けないという社会の思い込みが強かつ

論考 2023

ジャニーエ問題と日本社会

隠岐さや香

世論の変化から目をそらすな

たし、何より同性愛差別が強かったため、被害を訴えることが自体が困難であった。

思い出すことが一つある。2004年に「ミステリアス・スキン」という未成年男子への性加害を描いた映画が欧米諸国で話題になった。監督は日系米国人ゲレグ・アラマ氏である。私は当時、フランスに留学していたのでよく



ジャニー喜多川氏による性加害問題で記者会見に臨む(左から)井ノ原快彦氏、東山紀之氏、藤島ジュリー景子氏ら＝10月7日

覚えているが、ようやくこの問題に社会の関心が集まったという空気があった。

だが、日本ではそうならなかった。同映画は東京都内の映画祭で上映されたが、日系監督の映画であるにもかかわらず劇場公開はされていない。ちょうど喜多川氏の性加害報道への判決が出た後の時期ではあったが、映画業界がそれに忖度をしたとも考えづらい。結局のところ、「未成年男子への性暴力」を重要な問題と捉える人が当時の日本社会には多くなかったというところだろう。

「ミステリアス・スキン」は性被害による少年のトラウマを的確に表現した作品として専門家に高く評価されている(同名の小説が原作だ)。

物語は、同じリトルリーグのコーチから性被害を受けた2人の少年のその後を扱う。1人はショックで被害当時の状況を完全に忘れており、性的な行為全般に対してパニックになるほど嫌悪感を持つ責

年になっている。

もう1人は真逆で、むしろ成人してから過剰に性的な行為を求めるようになっていくが、それゆえに性病や暴力のリスクにさらされている。また、彼は過去にはコーチに協力し、他の少年を巻き込んで被害者を増やす役も担っていた。映画はこの2人の出会いも描く。

性暴力の被害者が個々にとっても違う経緯をすること、それでいて性被害がその後の人生に強烈な影響を及ぼしていることが映画では雄弁に語られている。強いていえば、被害者への司法的な裁きが下されそうにない点が、20年前の作品の限界とも言えるかもしれない。

喜多川氏に話を戻すと、性被害が未成年にもたらしているトラウマの深さを考えれば、加害者の名を冠した事務所が判決後も通常営業を続けてきたのは異常だった。だが大半の人々がそのことに長い間思い至らなかった。

レイプカルチャーという言葉がある。性暴力が日常化し、加害者にならないための教育がおろそかにされたり、性被害が「ささいなこと」とされたりする状態を指す。日本全体がその中であつたと言えるだろう。結果として、多くの人が傍観者として外国の報道が問題に光を当てるまで待っていた。私もその一人として己を恥ずかしく思う。

だが、日本社会も着実に変わりつつある。特に昔と大きく異なるのは法律である。17年に刑法が改正され、女性のみとしていたレイプの被害者に男性も含めるようになった。また、性的な目的で子どもを手なずけようとする「性的グルーミング」を罰するたぐいの改正も今年の夏に行われた。

いわば広くこの問題を論じるために機は熟していたのである。BBCの報道が先んじたものの、その後続いた動きは世論の選択と言えよう。「外庄」などという言葉でこの動きから目をそらすべきではない。レイプカルチャーをなくしていくためにも。

(科学史家)

前の記事を読んで下の問いに答えましょう。

1 傍線部にあるように、日本社会は長い間性被害に無関心でした。無関心だった理由を書いた次の文章の空欄に、本文中から適切な言葉を抜き出して入れましょう。Aは10文字以内、Bは5文字以内。

日本では

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

 を重要な問題ととらえなかった上、

--	--	--	--	--

 が強かったから。

2 性暴力の被害者はトラウマを受け、その後の人生に強烈な影響が現れることがあります。トラウマとは何でしょう。4文字以内で書きましょう。

--	--	--	--

3 日本でも、性加害問題に対する意識が変化し、法律が改正されました。改正された法律の説明を2つ、解答欄に合うように本文中から25字以内、35字以内で抜き出し、最初と最後の3文字を書きましょう。

--	--	--

 ~

--	--	--

 ようになった(25字以内)

--	--	--

 ~

--	--	--

 ようになった(35字以内)

* 解答例は3 ページ目

NIEワークシートのこたえ（2023年10月19日公開）

◆ワークシート「ジャニーズ問題と日本社会(社会SDGs5)」
2023.10.18付 朝刊 文化面 解答例

- 1 男性の性被害問題 （未成年男子への性暴力 も可）
同性愛差別
- 2 心的外傷 （心の傷 も可）
- 3 女性の～含める ようになった。(23字)
性的な～罰する ようになった。(33字)